

科目名	数学1A (一斉)	氏名	
-----	-----------	----	--

以下の設問[1]から[6]に答えよ。解答は解答用紙の所定の欄に記入すること。

[1] 次の極限值

$$\lim_{x \rightarrow 0} \frac{\log\left(\frac{\sin x}{x} + x^2\right)}{1 - \cos x}$$

を求めよ。

[2] x, y を変数とする C^∞ 級関数

$$\frac{\cos(x - y)}{1 - x - y}$$

の、原点 $(0, 0)$ におけるテイラー展開において、 xy の項と x^2y の項をそれぞれ決定せよ。

[3] $f: \mathbb{R}^2 \rightarrow \mathbb{R}$ は C^2 級関数で、 $f(x_0, y_0) = 0$, $f_y(x_0, y_0) \neq 0$ とする。このとき陰関数定理より、 $f(x, \varphi(x)) = 0$ かつ $\varphi(x_0) = y_0$ を満たす C^1 級関数 $y = \varphi(x)$ が、 $x = x_0$ の近傍でただ一つ存在する。以下の問いに答えよ。

(1) $\varphi'(x)$ を f_x, f_y, φ を使って表し、 φ' が C^1 級であることを示せ。

(2)

$$a_1 = f_x(x_0, \varphi(x_0)), a_2 = f_y(x_0, \varphi(x_0)),$$

$$a_3 = f_{xx}(x_0, \varphi(x_0)), a_4 = f_{xy}(x_0, \varphi(x_0)), a_5 = f_{yy}(x_0, \varphi(x_0))$$

として、 $\varphi''(x_0)$ を a_1, a_2, a_3, a_4, a_5 を使って表せ。

(3) $g: \mathbb{R}^2 \rightarrow \mathbb{R}$ を C^1 級関数とする。点 (x, y) が $f(x, y) = 0$ を満たしながら動くとする。この条件のもとで、 $g(x, y)$ が $(x, y) = (x_0, y_0)$ において最大値または最小値をとるならば、

$$g_x(x_0, y_0)f_y(x_0, y_0) - g_y(x_0, y_0)f_x(x_0, y_0) = 0$$

を満たすことを陰関数 φ を用いて証明せよ。

[4] 関数 $f(x, y) = x^4 - xy + y^2$ に対して、以下の問いに答えよ。

(1) f の停留点を全て求め、それぞれに対して極大点、極小点、鞍点のいずれであるかを判定せよ。

(2) f が最小値を持つことを証明せよ。(ヒント：平方完成)

[5] \mathbb{R}^2 上の点 (x, y) が、 $\varphi(x, y) = 3x^2 - 6xy + 4y^2 - 3 = 0$ を満たしながら動くとき、 $f(x, y) = 2(x - y)e^{-\frac{2}{\sqrt{3}}y}$ の最大値、最小値と、それらを与える (x, y) を、ラグランジュの乗数法を用いて全て求めよ。